

市原市八幡市川本店文書

文久 3 年、慶応 4 年送り状

平成 26 年 5 月

市原の古文書研究会

文久3年5月分

①

送り状のこと 虎吉船

一酒二十駄 □(白か) 龍二十、昇龍二十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御受け取り成し下さるべく候。以上

五月朔日

新川 矢野伝兵衛 (印=矢伝、新川)

吉田甚松殿行き

②

送り状のこと

一酒直し十二駄片馬 花盛六、江戸一十四、□五

内片馬、ハナ盛不足

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

五月三日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印=マル高亮場)

吉田甚松殿行き

③

送り状のこと

一味淋(みりん) 五駄 □印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り成し下され候なり。

亥五月四日

富嶋町 矢野儀兵衛 (印=富嶋二)

吉田屋甚松様

④

やわた清次郎船 送り状のこと

一醉二十樽 マル勘十、マル勘十、田中

右の通り積み入れ申し候あいだ改め御受け取り成し下さるべく候。  
以上

亥五月十六日

米屋房太郎

⑤

送り状のこと

一酒二十四駄 口達なり 印々 二十四口達なり

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

亥五月十八日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松殿行き

⑥

送り状のこと 八幡番船

一赤穂塩五十俵

右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御請け取り成られべく候。以上

亥五月十九日

徳島屋市郎兵衛 (印=徳鳴屋)

吉田甚松殿行き

⑦

送り状のこと 丸長舟 申し付け受け

一山三玉印 鏡節一たる

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御受け取り下さるべく候。以上

亥五月十九日

森田半兵衛 (印=森田、南新堀一丁目)

右のとおり積み入れ申し候、着改め御請け取り成られべく候。以

上

五月四日

森田半兵衛印 (印=森田、南新堀一丁目)  
吉田甚松殿

⑧

送り状のこと 二駄口達なり 山八印

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

五月四日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印=マル高亮場)  
吉田甚松殿行き

⑨

送り状のこと 三駄口達なり 上総八幡

右の通り積み入れ申し候あいだ改め御請け取り成し下さるべく候。以上

亥五月八日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印=マル高亮場)  
吉田甚松殿行き

⑩

送り状のこと 辰五郎舟

一酒十駄 昇龍印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。以上

亥五月十日

新川 矢野伝兵衛 (印=矢伝、新川)  
上総八幡 吉田屋甚松殿行き

⑪

送り状のこと 伴蔵舟

一醤油大口二斗 一俵につき斗入り、ただし二俵

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

亥六月二日

津国屋三治郎 (印=津国屋、箱崎町二丁目) 印=上久  
上総八幡 吉田甚松殿行き

⑫

送り状のこと 伴蔵舟

一醤油大口二斗 一俵につき斗入り、ただし二俵

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

亥六月二日

津国屋三治郎 (印=津国屋、箱崎町二丁目) 印=上久  
上総八幡 吉田甚松殿行き

⑬

送り状のこと 番舟

一醉二十樽 マル勘五、マル勘田中十五

右のとおり積み入れ申し候、着改め御請け取り成られべく候。以

上

六月六日

森田半兵衛 (印=森田、南新堀一丁目)



一 小麦百俵 四斗二升入り ベ

右のとおり積み送り申し候あいだ入津御改め御請け取り下さるべく候。以上

亥七月四日

検見川 森伝兵衛 (印=ヤマ森伝兵衛 下總檢見川)

③

送り状のこと

一 酒四十五駄 印々三十五駄、日本橋二駄片馬、花嫁七駄片馬

右の通り積み入れ申し候あいだ改め御請け取り成し下さるべく候。

以上

七月六日

八幡 米屋房太郎 (印)

八幡 吉田甚松様行き

④ 送り状のこと 番舟

一 酒九駄片馬なり、むつまじ九、明月十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。

亥七月六日

南新川 近江屋太右衛門 (印=南新川)

⑤ 送り状のこと

一 酒五駄 舞祝印

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。

以上

七月六日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松殿行き

⑥ 送り状のこと

一 酒五駄 片馬 南玉印

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく候。以上

七月六日

吉田甚松殿行

⑦ 送り状のこと

一 酒五駄 ハナ盛印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

七月六日

吉田甚松殿行

⑧ 送り状のこと 丸長船

一 濱戸物 三俵

右のとおり今般積み送り申し候条、御地入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

七月七日

吉田甚松殿行

⑨ 送り状のこと

一 酒十七駄 わすれ水十九、松口五、江戸一十

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

七月七日

森田半兵衛印 (印=森田、南新堀一丁目)

吉田甚松殿行き

⑩ 送り状のこと

一 酒五駄 青龍印

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

七月七日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松殿行

⑪ 送り状のこと

一 酒五駄 潤平全盛

右のとおり積み入れ候あいだ、着のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。以上

七月十七日

潤屋平治郎 (印=潤平、新川売り場)

吉田甚松殿行

⑫ 送り状のこと

一 酒五駄 船積み送り状のこと

右のとおり積み入れ候あいだ、着のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。以上

七月十七日

吉田甚松殿行

⑬ 送り状のこと

一 酒五駄 番船 船積み申す送り状のこと

右のとおり積み入れ候あいだ、着のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。以上

七月十七日

吉田甚松殿行

⑭ 送り状のこと

一 酒五駄 潤平全盛

右のとおり積み入れ候あいだ、着のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。以上

七月十七日

吉田甚松殿行

⑮ 送り状のこと

一 酒五駄 潤平全盛

右のとおり積み入れ候あいだ、着のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。以上

七月十七日

吉田甚松殿行

⑯ 送り状のこと

一 酒五駄 潤平全盛

右のとおり積み入れ候あいだ、着のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。以上

七月十七日

吉田甚松殿行

⑰ 送り状のこと

一 赤穂塩百俵

⑥ 送り状のこと

一 酒二駄片馬 南玉印

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく候。以上

七月六日

北新川 中野屋幸七 (印=ヤマ中野)

吉田甚松殿行

⑦ 送り状のこと

一 酒五駄 ハナ盛印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

七月六日

靈岸島東湊町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

吉田甚松殿行

⑧ 送り状のこと

一 濱戸物 三俵

右のとおり今般積み送り申し候条、御地入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

七月七日

瀬戸物問屋 三木屋武兵衛 (印=瓶店、三木屋武兵衛、靈岸嶋一の橋通)

上総八幡 吉田甚松殿行

⑨ 送り状のこと

一 酒十七駄 わすれ水十九、松口五、江戸一十

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

七月七日

八幡村 吉田甚松様上げ、矢野嘉兵衛殿荷物

⑩ 送り状のこと

一 酒五駄 合「」五、揚巻五

右のとおり積み送り申し候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

七月十八日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

⑪ 送り状のこと

いた添え (朱書き) 送り状のこと

一印々酒二十五駄

右のとおり積み入れ申し候あいだ着改め御請け取り成し下さるべく候。以上

七月二十三日

大和屋善兵衛

⑫ 送り状のこと

一 酒十五駄 江戸一印

右のとおり積み入れ申し候あいだ御請け取り成られべく候。以上

七月二十三日

米屋房太郎 (印)

⑬ 送り状のこと

吉田甚松殿

右のとおり積み入れ申し候あいだ入津のみぎり改め請け取り成

らるべく候。以上

七月二十三日

大坂屋銀次郎

八幡 吉田屋甚松殿

送り状のこと 稲荷丸積み

一酒五駄 万寿印

右のとおり積み送り申し候あいだ着のみぎり御改め請け取り下さるべく候。以上

七月二十五日

靈岸島東湊町 伊勢屋太郎兵衛

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 八幡番船

一酒二十駄なり 雲龍二十、新樽「」二十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。

亥七月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 八幡番船

一尾崎赤穂塩五十俵

右のとおり積み送り申し候あいだ着改め、右の運賃川弁御払い成し下されざるべく候。以上

亥七月二十五日

上総八幡 吉田屋甚松殿

紀伊国屋与右衛門 (印) 紀伊国屋、神奈川青木町)

○

御地小松船 送り状のこと

一尾崎赤穂塩五十俵

右のとおり積み送り申し候あいだ着改め御請け取り下さるべく候。以上

亥七月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 八幡番舟

一酒十駄なり 欽樂印

右のとおり積み送り申し候あいだ着改め御請け取り下さるべく候。

亥七月二十五日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印) マル高売場

吉田屋甚松殿

送り状のこと 伴藏船積み

一酒五駄 千代霧印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

八月三日

靈岸島東湊町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと

一酒十駄 松の月印

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

八月三日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印) マル高売場

吉田屋甚松殿

送り状のこと

一酒十七駄なり 新雪日本橋二、沢の松十、新雪戎綱二、東盛二十

右荷物積み入り候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

八月五日

江戸小あみ町三丁目 高嶋屋長右衛門 (印)

吉田屋甚松様行き

送り状のこと 仁太郎船

一酒十駄なり 昇龍十、和か松十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下

④ 送り状のこと 伴藏舟積み

八月十日

吉田屋甚松殿

靈岸島富島町二丁目 矢野伝兵衛 (印) 矢伝、新川

送り状のこと  
一燒酎四駄片馬 カク吉印

右のとおり積み入れ申し候あいだ着御改め御入帳下さるべく候。

亥七月二十九日

矢野喜兵衛 (印) 芝口一丁目

吉田甚松殿行き

送り状のこと

「 」

一酒十駄なり 松の月印

右のとおり積み入れ候あいだその着改め御請け取り下さるべく候。以上

亥七月二十九日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松殿行き

送り状のこと 八幡番舟

一酒十駄なり 欽樂印

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。

亥七月晦日

南新川 近江屋太右衛門 (印) 南新川

上総八幡 吉田甚松殿行き

送り状のこと 八幡番舟

一酒十駄なり 欽樂十、戎綱二、松海二

右のとおり積み送り申し候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

八月七日

靈岸島東湊町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 八幡市郎兵衛船積み

一酒十駄 □□一印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

八月九日

江戸小網町三丁目 高嶋屋長右衛門 (印)

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 仁太郎舟

一酒十駄 江戸一印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

八月十日

吉田屋甚松殿

送り状のこと 伴藏舟積み

一酒二十駄 竹生鶴印二十、松風印二十

右の通り積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

八月十二日

靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛  
吉田屋甚松殿行き

⑨ 送り状のこと 成田丸 上久

ヤマ三玉印鑑節一樽

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御受け取り下さるべく候。以上

八月二十日

小舟三 玉崎屋長右衛門 (印=マル高亮場)  
上総八幡 吉田屋甚松殿行き

⑩ 送り状のこと 八幡番船

一酒味十一駄口達 長雨、新雪、はれま、福盛、朝□□十、  
正宗味三

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

八月二十日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印=マル高亮り場)  
吉田甚松殿行き

⑪ 五井成田丸 送り状のこと

一酒七駄片馬 日本橋印五、剛者印十  
右のとおり積み入れ申し候、改め受け取り成し下さるべく候。以上

亥八月二十日

米屋房太郎 (印=×米房)

⑫ 送り状のこと 八幡番船

一酒味十一駄口達 長雨、新雪、はれま、福盛、朝□□十、  
正宗味三

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

八月二十日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印=マル高亮り場)  
吉田甚松殿行き

⑬ 送り状のこと 八幡番船

一酒七駄片馬 福助印  
右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく候。以上

文久3年9月分

送り状のこと

一酒四駄片馬 福助印

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく候。以上

九月六日

北新川 中野屋幸太郎  
吉田甚松殿

② 送り状のこと 高砂丸

一酒九駄 縁印二つ、鬼子島印十七  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

九月六日

靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛  
吉田屋甚松殿行き

③ 送り状のこと 仁太郎船  
一酒五駄 万代

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

九月六日

靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛

吉田甚松殿行き

⑭ 送り状のこと 喜八船積み  
一酒十駄 松風十、万□十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

亥八月二十五日

靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛 (印)  
吉田甚松殿

⑮ 送り状のこと 喜八船積み  
一酒十樽 マル勘五、マル勘田中五

右のとおり積み送り申し候、着改め御請け取り成られべく候。以下

八月二十四日

森田半兵衛 (印=森田、南新堀一丁目)  
やわた 吉田甚松殿

⑯ 送り状のこと 福盛印  
一酒八駄なり 福盛印

右の通り積み送り候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

八月二十八日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印=マル高亮り場)  
吉田甚松殿行き

⑰ 送り状のこと 御地貞次郎船積み

一酒七駄 江戸一印

右の通り積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

九月七日

小舟三 玉崎屋長右衛門 (印=小舟町三丁目玉長)  
吉田屋甚松殿

⑱ 送り状のこと 八幡番船

一酒五駄なり 和か松印  
赤マルう印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下されべく候。

九月七日

南新川 近江屋太右衛門 (印)  
吉田屋甚松殿

⑲ 送り状のこと 八幡番船

一上□六十本

右のとおり積み送り候あいだ、御受取り下さるべく候。以上

九月七日

伊勢屋藤治郎 (印)  
上総八幡 吉田屋甚松殿行き

⑳ 送り状のこと 福寿印

右の通り積み送り候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

九月七日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門(印)リマル高売場

上

九月二十一日

森田半兵衛印 (印)リ森田、南新堀一丁目)

吉田甚松殿

一酒味十一駄片馬 □ (光か) 二駄、印々九駄片馬

右の通り積み入れ申し候あいだ、改め御請け取り成し下さるべく候。以上

九月七日

米屋房太郎 (印)

上総八幡 吉田甚松殿

辰五郎船 送り状のこと

米屋房太郎 (印)

一酒十三駄 一印二駄片馬、□印八駄片馬、めでたし印三駄

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく候。以上

九月七日

北新川中野屋幸七 (印)

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 番船

一錐 (きり) 五本 三つめ二本、大口三本

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下されべく候。

亥の九月十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

上総八幡 吉田甚松殿行き

送り状のこと 八幡義三郎舟

一醉十五樽 マル勘五、同十

右のとおり積み入れ申し候、着改め御請け取り成られべく候。以

亥の九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 番船

一酒五駄なり 勢

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。

亥の九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 八幡善兵衛船

一酒五駄 宝女印

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り成られべく候。以上

九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

上総八幡 吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 伴蔵船

一酒五駄 福楽印、長雨

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り成られべく候。以上

九月二十六日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門(印)リマル高売場

吉田甚松殿

送り状のこと 万歳舟

一酒一駄 十七貫、十七貫 いろ娘印

右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御請け取り成られべく候。

九月二十六日

尼屋甚四郎 (印)

送り状のこと

吉田甚松殿行き

右の通り積み入れ申し候あいだ、改め御請け取り成し下さるべく

候。以上

九月七日

米屋房太郎 (印)

上総八幡 吉田甚松殿

辰五郎船 送り状のこと

米屋房太郎 (印)

辰五郎船 送り状のこと

米屋房太郎 (印)

一酒十三駄 一印二駄片馬、□印八駄片馬、めでたし印三駄

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく候。以上

九月七日

北新川中野屋幸七 (印)

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 番船

一錐 (きり) 五本 三つめ二本、大口三本

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下されべく候。

亥の九月十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

上総八幡 吉田甚松殿行き

送り状のこと 八幡義三郎舟

一醉十五樽 マル勘五、同十

右のとおり積み送り申し候、着改め御請け取り成られべく候。以

亥の九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 番船

一酒五駄なり 勢

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。

亥の九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 八幡善兵衛船

一酒五駄 宝女印

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り成られべく候。以上

九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 八幡善兵衛船

一酒五駄 福楽印、長雨

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り成られべく候。以上

九月二十六日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門(印)リマル高売場

吉田甚松殿

送り状のこと 万歳舟

一酒一駄 十七貫、十七貫 いろ娘印

右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御請け取り成られべく候。

九月二十六日

尼屋甚四郎 (印)

送り状のこと

吉田甚松殿行き

右の通り積み入れ申し候あいだ、改め御請け取り成し下さるべく

候。以上

九月七日

米屋房太郎 (印)

上総八幡 吉田甚松殿

辰五郎船 送り状のこと

米屋房太郎 (印)

辰五郎船 送り状のこと

米屋房太郎 (印)

一酒十三駄 一印二駄片馬、□印八駄片馬、めでたし印三駄

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく候。以上

九月七日

北新川中野屋幸七 (印)

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 番船

一錐 (きり) 五本 三つめ二本、大口三本

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下されべく候。

亥の九月十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

上総八幡 吉田甚松殿行き

送り状のこと 八幡義三郎舟

一醉十五樽 マル勘五、同十

右のとおり積み送り申し候、着改め御請け取り成られべく候。以

亥の九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 番船

一酒五駄なり 勢

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。

亥の九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 八幡善兵衛船

一酒五駄 宝女印

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り成られべく候。以上

九月二十五日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

吉田屋甚松殿

送り状のこと 八幡善兵衛船

一酒五駄 福楽印、長雨

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り成られべく候。以上

九月二十六日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門(印)リマル高売場

吉田甚松殿

送り状のこと 万歳舟

一酒一駄 十七貫、十七貫 いろ娘印

右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御請け取り成られべく候。

九月二十六日

尼屋甚四郎 (印)

文久3年10月分

一三本行（柄か）  
右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御請け取り下さるべく候。

① 栄宝丸勘之助船 送り状のこと

ヤマ十櫻二十本 ただし三つ結

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津の節御改め御請け取り成し下さるべく候。以上

亥十月二日

中野屋啓助（印）

吉田屋甚松殿行き

② 送り状のこと

一酒十駄なり 関十、辰の瀬二、江戸一七

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

十月八日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

吉田屋甚松殿行き

③ 送り状のこと 御地善五郎舟積み

一酒十駄 御所桜印十、江戸一印十

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

十月九日

靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛

吉田屋甚松殿行き

④ 覚え

一とい一本赤身、杉大槌四間四尺

一三本 行（柄か）  
右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御請け取り下さるべく候。  
以上

亥十月十一日

吉田屋甚松分

上総八幡 清次郎殿

⑤ 送り状のこと

一三本 孟宗竹三間切り竹

四本 同 二間切り竹

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め受け取り下さるべく候。以上

亥十月十一日

官田屋甚次郎（印）許官田屋、京橋竹河岸

上総八幡 吉田屋甚松殿行き

⑥ 原文コピー確認

送り状のこと 清次郎船

一酒一太なり 太印

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

十月十一日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

吉田屋甚松殿行き

⑦ 贈り状のこと 清太郎舟

ふじヤマサンカク役百十二入り

右のとおり積み贈り候あいだ、着のみぎり改め受け取り下さるべく候。以上

十月十一日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

吉田屋甚松殿行き

⑧ く候。以上

十月十一日 江戸瀬戸物町 伊勢屋伊兵衛（印）瀬戸物町、  
伊勢屋伊兵衛（印）

上総八幡 吉田屋甚松殿行き

⑨ 覚え

一酒一本、丸の「」杉四口尺、十八ヶ、六本九寸二十九ヶ

△三十六間

右のとおり相送り申し候あいだ、改め御受け取り下さるべく候。以上

十月十一日

坂田屋源藏（印）

八幡 吉田屋甚松様行き

⑩ 番船送り状のこと

一みりん二駄片馬 正宗印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

十月十一日

靈岸島富嶠町二丁目、矢野伝兵衛（印）

吉田甚松殿

⑪ 送り状のこと

一酒十九駄 印々

右のとおり積み入れ候あいだ、改め御請け取り成られべく候。以上

十月十一日

米屋房太郎（印）

⑫ 番船送り状のこと

一酒十九駄 印々

右のとおり積み入れ候あいだ、改め御請け取り成られべく候。以上

吉田甚松殿行き

文久3年11月分

① 送り状のこと 八幡仁太郎

一酒五駄 白雲十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。

十一月六日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

上総八幡 吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒十駄なり 朝き口 (ゆめか) 五、白鹿五、福寿五、文福五

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。

以上

十一月六日

江戸 小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松殿行き

番船 送り状のこと 勘之助船

一酒五駄 開元印

右のとおり積み入れ申し候あいだ、改め御請け取り成し下さるべく候。以上

十一月十日

米屋房太郎 (印)

吉田甚松殿行き

仁太郎船 (消去) 送り状のこと 六郎兵衛舟

ヤマ十櫻五十本 ただし三樽詰めなり

吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒十駄 北州印

右のとおり積み入れ申し候あいだ、改め御受け取り下さるべく候。以上

十一月二十四日

江戸 米屋房太郎 (印)

八幡 吉田甚松殿

一酒十五駄なり 春けしき十、吉広十、無印十

右のとおり積み入れ申し候あいだ、着御改め御入帳下さるべく候。以上

亥十一月二十四日

吉田屋松太郎 (印=箱崎二丁目、吉田松太郎)

吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒味二十五駄 花覽三駄片馬、日本橋二駄片馬、

(マーク) 二駄片馬、

猿口口十一駄片馬、けしき五駄

右のとおり積み入れ申し候あいだ、改め御請け取り成し下さるべく候。以上

以上

十月二十五日

米屋房太郎 (印)

吉田甚松殿行き

送り状のこと 八幡番船辰五郎船

一酒十駄 宝山印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り成し下さるべく候。以上

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津の節御改め御請け取り成し下さるべく候。以上  
亥十一月十三日

中野屋啓助 (印)

吉田屋甚松殿行き

⑤ 印リ賃先払い 送り状 稲荷丸 上久

一口 (腹か) 星 六斗入り一俵

右のとおり積み送り申し候あいだ荷着の上御改め請け取り成し下さるべく候。以上

亥年十一月二十一日

江戸 八丁堀亀島町 明石屋新助 (印=亀島町明

石屋、酒道具) 上総や市兵衛

上総八幡 吉田甚松殿

八わた番船 送り状のこと 戉五郎船

一酒味淋十二駄片馬 龍王五駄、御所桜五駄、南玉二駄片馬

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく候。以上

亥十一月二十四日

北新川 中野屋幸太郎 (印)

よしだや甚松殿行き

送り状のこと 丸長船積み

一酒十駄 万石

右のとおり積み送り申し候あいだ着のみぎり、御改め御請け取り成し下さるべく候。以上

亥十一月二十四日

靈岸島東湊町 伊勢屋太郎兵衛

吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒十五駄 江戸一 二十、ハナ盛十

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り成し下さるべく候。以上

亥十一月二十六日

南新川 近江屋太右衛門 (印)

上総八幡 吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒十五駄 江戸一 二十、ハナ盛十

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り成し下されべく候。以上

亥十一月二十六日

江戸 小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒二十駄 当世印

右のとおり積み入れ申し候あいだ、改め御請け取り成し下されべく候。以上

十二月七日

米屋房太郎 (印)

吉田甚松殿行き

送り状のこと 清二郎船、上久

一醤油大口二斗入り二俵 ただし一俵につき斗入り

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御請け取り成し下さるべく候。以上

亥十二月七日

津国屋三治郎（印）

上総八幡村 吉田甚松殿行き

③ 送り状のこと

一 口り三十本  
右のとおり積み送り候あいだ、改め受け取り下さるべく候。

十二月七日

綱屋作之助（印）= 築岸島一の橋、綱屋

八幡 吉田屋甚松殿行き

④ 送り状のこと 六郎兵衛船

一 酒五駄 宝山十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。

十二月七、八日

南新川 近江屋六右衛門

吉田屋甚松殿

⑤ やわた番船 送り状のこと

一 酒二十樽 マル勘十、マル勘十

右のとおり積み入れ申し候、着改め御請け取り成られべく候。以上

十二月八日

森田半兵衛

吉田甚松殿

⑥ 送り状のこと 清二郎船

一 ヤマ三玉印鑑節二樽 上久

右のとおり積み入れ申し候あいだ、御改め受け取り下さるべく候。

十二月十五日

津国屋三治郎  
上総八幡 吉田屋甚松殿行き

⑩ 送り状のこと 勘之助船

一小口上赤六千入り 一俵

一上々太伯灰一貫入り一ニ

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下されべく候。以上

十二月十五日

極月二十二日

大和屋和助

吉田屋甚松殿行き

⑪ 送り状のこと 番船

一 酒五駄なり 文蝶印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御受取り成し下されべく候。以上

亥三月十七日

吉田屋甚松殿  
新川 矢野伝兵衛

⑫ 送り状のこと 番船

一 ヤマ十撰四十本 ただし三つ結

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津の節御改め請け取り成し下されべく候。以上

亥十二月二十日

吉田屋甚松殿行き 中のや啓助（印）

⑬ 送り状のこと 番船

一 八幡番船 送り状のこと

マル一極□□二十本  
右のとおり積み送り申し候、御改め御請け取り下さるべく候。以上

上

以上

十二月八日

小舟三 玉崎屋長右衛門  
上さ八幡 吉田甚松殿

⑦ 贈り状のこと 善五郎船

一 マル正稀悦九十〇  
ヤマ上稀誠百十五 ベニ樽なり

右のとおり積み贈り候あいだ、着のみぎり御改め請け取り下さるべく候。以上

十二月九日

江戸瀬戸物町 伊勢屋伊兵衛  
上総八幡 吉田甚松殿行き

⑧ 送り状のこと 御地勘之助船へ積む

一 酒十駄 春福印十、泉川印十

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め請け取り下されべく候。以上

霜月十日

蓋岸鳴東湊町 伊勢屋太郎兵衛  
吉田屋甚松殿行き

⑨ 送り状のこと 大和兵衛船 送り状のこと

一 ヤマ十撰二十本 ただし三つ結

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津の節御改め請け取り下さるべく候。以上

亥十二月十三日

中のや啓助  
吉田屋甚松殿行き

⑩ 送り状のこと 伴藏船 送り状のこと

一 ヤマ十撰二十本、ただし三つ結  
一筵つつみ一つ、ただし端引き一本入り

右のとおり積み送り申し候あいだ、受け取り下さるべく候。以上

亥十二月二十二日

吉田松太郎  
吉田屋甚松殿行き

⑪ 送り状のこと

一 酒二十三駄片馬 酒代、松四十、印々七  
ほかに紙入り二包み

右のとおり積み入れ申し候あいだ、受け取り下さるべく候。以上

十二月二十二日

吉田松太郎  
吉田屋甚松殿行き

⑫ 送り状のこと

一 酒五駄なり 文蝶印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御受取り成し下されべく候。以上

亥三月十七日

吉田屋甚松殿  
新川 矢野伝兵衛

⑬ 送り状のこと

一 八幡番船 送り状のこと

右のとおり積み送り申し候、御改め御請け取り下さるべく候。以上

亥十二月二十日

吉田屋甚松殿行き 中のや啓助（印）

⑭ 送り状のこと

一 八幡番船 送り状のこと

マル一極□□二十本  
右のとおり積み送り申し候、御改め御請け取り下さるべく候。以上

上

文久3年包み日付欠落

① 送り状のこと

一酒五駄 瀧水印

右のとおり改め御請け取り下さるべく候。以上  
(日付なし)

② 上総八幡 吉田甚松殿行き 中井新右衛門

一酒三十二駄 (マーク) 上印二十、(マーク) 上印十  
キ久一印二十、□□印十

右のとおり積み送り申し候あいだ着のみぎり御改め御請け取り下  
されべく候。以上

(日付なし)

③ 吉田甚松殿行き 靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛

送り状のこと 高砂丸  
紙札付き

一上醤油繩三十□□、ただし一個につき  
(以下欠落)

④ 吉田甚松殿行き 送り状のこと  
貫目改め方札付き

一酒五駄 新朝市印  
右荷物積み入れ申し候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく  
候。以上

辰二月十八日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印) マル高、壳  
り場)

吉田甚松殿行き

⑤ 送り状のこと  
貫目改め方札付き

一酒七駄片馬 黄□五、初祝五、鶴亀五  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰二月二十一日

吉田松太郎 (印) ヤマ三、吉松

八幡 吉田甚松様行き

⑥ 送り状のこと

一白米六俵 十五貫四百目三俵、十五貫六百目一俵、十五貫目一俵、  
十六貫目一俵

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰二月二十四日

吉田松太郎 (印)  
吉田甚松様行き

⑦ やわた寅吉舟 送り状のこと

慶応4年(1868) 二八幡・市川本店文書  
吉田屋甚松あて送り状

① 送り状のこと 巳太郎船積み

高沢  
丸 戻り  
一酒二十駄 文 (蝶) 二十、剛者十、日本橋十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着の砌 (みぎり) 改め御改め  
御請け取り下されべく候。以上

辰正月十九日  
靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛 (印)  
吉田甚松殿行き

② 送り状のこと

丸 戻り  
一醉十樽 マル勘田中  
右のとおり積み入れ申し候あいだ、着改め御請け取り成られべく  
候。以上

正月二十日  
森田半兵衛 (印)  
やわた 吉田甚松殿

③ 送り状のこと

一酒三十駄 幾え四十、一文字二十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰二月十二日  
靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

一 酢八樽 マル勘田中六、マル勘山吹二  
右のとおり積み入れ申し候、着改め御請け取り成らるべく候

以上

亥 二月二十八日

森田半兵衛 (印)

吉田屋甚松殿行き

やわた番船 送り状のこと

赤マル玉□□印付き

一 極上青撰三十五本 ただし三つ結び

右のとおり積み送り申し候あいだ、追つて入津の節改め御請け取  
下さるべく候。以上

辰 二月二十八日

玉川屋源七 (印=マル□、玉川 )

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 八幡清次郎船積み

一 酢五駄 ミツウロコ印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰 三月二日

玉川屋源七 (印=マル□、玉川 )

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと

一 酢十駄 初□□

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰 三月二日

佐野 蓼岸鳴東漆町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと

一 鑿節上撰玉 百二入り

五貫七百目

百二つ入り一

六貫五百目

右のとおり積み送り候あいだ、着のみぎり改め御受け取り下さる  
べく候。以上

辰 三月朔日

江戸瀬戸物町 伊勢屋伊兵衛 (印=カギ伊、伊勢屋伊兵

衛、瀬戸物町)

上総八幡 吉田屋甚松殿行き

送り状のこと

一 酢十駄 ハナ盛

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

亥 三月九日出し

南新川 近江屋太右衛門 (印=カギ●南新川)

八幡 吉田屋甚松殿

送り状のこと

一 錢四個 ただし二百貫入り 麻風呂敷一つ

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰 三月十日

吉田松太郎 (印)

やわた 吉田や甚松殿行き

送り状のこと やわた番船、文久丸船

一 酢十五樽 マル勘田中十、マル勘山吹五

右のとおり積み入れ申し候、着改め御請け取り成られべく候。以  
上

三月二日

吉田松太郎 (印)

やわた 吉田甚松殿

送り状のこと 貫目改め札付き

一 酢五駄 歆樂印

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。

辰 三月七日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

八幡 吉田甚松殿行き

八幡番船 送り状のこと

一 酢五駄 梅園二駄片馬、(マーク) 二駄片馬、内一駄□□四本

□□印

右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御受け取り成られべく候。  
以上

辰 三月六日

米屋房太郎 (印=×米房)

吉田甚松殿行き

送り状のこと

一 酢十駄なり 江戸盛印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

三月七日

吉田松太郎 (印)

吉田甚松様行き

送り状のこと

一 酢十駄 なし

森田半兵衛改め中井半兵衛印 (印)

吉田甚松殿

送り状のこと

一 極青撰三十本 マル玉□□印付き

一極上撰三十本 □六十本 三つ結び

右のとおり積み送り申し候あいだ、追つて入津の節改め御請け取  
り下さるべく候。以上

三月十三日

玉川屋源七 (印)

上州八幡吉田屋甚松殿行き

送り状のこと

一 帳だんす一つ、用心籠一つ

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御受け取  
り成し下されべく候。以上

辰 三月十五日

吉田松太郎 (印)

吉田屋甚松殿行き

送り状のこと

一大豆八十俵 四斗二升入り

右は出津村市兵衛船へ積み送り□申し候あいだ、着岸のみぎり改  
め御請け取り下さるべく候。以上

辰 三月二十一日

島野村 広谷岩一郎

八幡駅 吉田甚松殿

赤城

21

送り状のいふ

一 酒八駄片馬 金盛十、千とせ七  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

辰三月二十二日

吉田松太郎 (印)  
八幡 吉田甚松様行き

22

やわた番線船 送り状のいふ

一 醋十樽

右のとおり積み入れ申し候、着改め御請け取り成られべく候。以  
上

四月四日

中井半兵衛 (印)  
やわた 吉田甚松殿

23 送り状のいふ

一 酒二十駄 金盛田

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

辰三月二十四日

吉田松太郎 (印)  
八幡 吉田甚松様行き

24 送り状のいふ

一 酒二十八駄 花娘二十、一本杉二十、千とせ十七

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

四月四日

吉田松太郎 (印)

25 送り状のいふ

一 酒八駄 □□一十九十、□盛六 ほかに魚入り桶一〇

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

辰四月二十日

吉田屋甚松殿行き

26 送り状のいふ

一 マル上 □稀百四十五入り、正に七貫九百田

右のとおり積み贈り候あいだ、着のみぎり御改め御受け取り下さ  
るべく候。以上

四月閏三日

江戸瀬戸物町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

27 送り状のいふ

一 酒味五駄 千代の春印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

辰閏四月四日

靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

28 送り状のいふ

一 酒十三駄たる 印々十七、花舞十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

四月十八日

吉田松太郎 (印)

29 送り状のこと

一 酒味十一駄片馬 江戸星九、万口十、龍津瀬四

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

辰閏四月二十二日

吉田甚松様行き

30 送り状のこと

一 酒十五駄 大閑印七、清老印十、正宗印十三

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

辰の四月二十二日

靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

31 送り状のこと

一 酒五駄 清正印

右の荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下わるべく候。  
以上

辰閏四月二十三日

江戸小あみ町二丁目 高崎屋長右衛門 (印)

32 送り状のこと

一 酒十九駄片馬 □□二十一、いろ盛十九

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

閏 (四) 月二十二日

八幡吉田松太郎 (印)

33 送り状のこと

一 酒五駄 きげんよし印

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下わるべく候。  
以上

辰閏四月二十二日

江戸小あみ町二丁目 高崎屋長右衛門 (印)

34 送り 竹砂丸船

一 □五十五本 □□二十一本、□□二十一本

右のとおり積み入れ申し候あいだ、入津改め御受け取り下わるべ  
く候。

五月朔日 着日なし

吉田甚松殿行き

35 送り状のこと 丸長船積み

一 酒十駄 国口十、紅葉山十

辰三月二十六日

吉田松太郎 (印)=  
八幡 吉田甚松様行き

25 送り状のいふ

一 酒八駄 □□一十九十、□盛六 ほかに魚入り桶一〇

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

辰四月二十日

鰐岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

26 送り状のいふ

一 マル上 □稀百四十五入り、正に七貫九百田

右のとおり積み贈り候あいだ、着のみぎり御改め御受け取り下さ  
るべく候。以上

四月閏三日

江戸瀬戸物町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

27 送り状のいふ

一 酒味五駄 千代の春印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

辰閏四月四日

靈岸島東漁町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

28 送り状のいふ

一 酒十三駄たる 印々十七、花舞十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

四月十八日

吉田屋甚松殿行き

29 送り状のいふ

一 酒十九駄片馬 □□二十一、いろ盛十九

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり御改め御請け取  
り下わるべく候。以上

閏 (四) 月二十二日

八幡吉田松太郎 (印)

30 送り状のこと

一 酒五駄 きげんよし印

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下わるべく候。  
以上

辰閏四月二十二日

江戸小あみ町二丁目 高崎屋長右衛門 (印)

31 送り 竹砂丸船

一 □五十五本 □□二十一本、□□二十一本

右のとおり積み入れ申し候あいだ、入津改め御受け取り下わるべ  
く候。

五月朔日 着日なし

吉田甚松殿行き

32 送り状のこと

一 酒十駄 国口十、紅葉山十

右の荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下わるべく候。  
以上

辰閏四月二十三日

江戸小あみ町二丁目 高崎屋長右衛門 (印)

33 送り 竹砂丸船

一 酒十駄 国口十、紅葉山十

右の荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下わるべく候。  
以上

辰閏四月二十三日

吉田甚松殿行き

右のとおり積み入れ申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

辰五月三日

靈岸嶋東漁町伊勢屋太郎兵衛（印）

吉田屋甚松殿行き

吉田甚松殿行き

39 とら吉舟 送り状のこと

一酒口十二駄片馬 福マス二十、メ川五  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御受け取り下さるべく候。

辰五月十四日

南新川 近江屋太右衛門（印）  
上総八幡 吉田屋甚松様

36 五井番神丸 送り状のこと  
一醉二十駄 マル勘山吹五、マル勘田中十五  
右のとおり積み入れ申し候、着改め御請け取り成されべく候。以上

上 閔四月十九日

中井半三郎  
やわた吉田甚松殿

37 送り状のこと  
一酒二十一駄片馬 平清十、歓盛十、ハナ盛十三、正宗六、福人六  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

辰閏四月二十八日

吉田松太郎（印）  
上総八幡 吉田甚松様行き

38 送り状のこと  
一酒十駄 大頭十、かざり海老十  
右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。  
以上

辰五月六日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

39 貢目改め札付き  
一酒十駄 大頭十、かざり海老十  
右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。

以上

辰五月六日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

40 送り状のこと  
一酒十駄 いろ盛十、清正十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

辰閏四月二十四日

吉田松太郎（印）  
上総八幡 吉田甚松殿

41 送り状のこと  
一酒十駄 マル勘田中  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

上 閔四月十四日

中井半三郎（印）  
やわた吉田甚松殿

42 送り状のこと  
一酒十樽 マル勘田中  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取り成られべく候。以上

辰五月六日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

43 贈り状のこと  
一役百十入り一 メ一樽 正に八貫目  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御受け取り下さるべく候。以上

五月朔日

江戸瀬戸物町 伊勢屋伊兵衛（印）  
八幡 吉田甚松殿行き

44 送り状のこと  
一酒三十駄 正宗印  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着改め御請け取り下さるべく候。以上

辰五月二十三日

吉田松太郎（印）  
吉田甚松様行き

45 送り状のこと  
一酒二十八駄片馬 鱗八、龍神五、歓盛八、花舞八、吉口八、  
都烏十、歓樂十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取

正由（油）明持 百五本青六十四ヨリ四十一本  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取

46 送り状のこと  
一酒六駄片馬 幾代の春印  
右の荷物積み送り入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

辰六月七日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

47 送り状のこと  
一酒十一駄片馬 紅葉山十、松緑十三  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

辰六月七日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

48 送り状のこと  
一酒十一駄片馬 八幡善五郎舟積み  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

上田

49 送り状のこと  
一酒十一駄片馬 紅葉山十、松緑十三  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

上

50 送り状のこと  
一酒六駄片馬 幾代の春印  
右の荷物積み送り入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。以上

辰六月七日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門（印）

高沢

54

送り状のこと

一 酒十駄片馬 一本杉十、歳徳十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取り  
下さるべく候。以上

辰六月九日出し  
八幡 吉田屋甚松殿

55

送り状のこと

一 酒五駄 江戸男印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰六月九日  
吉田松太郎 (印)

八幡 吉田甚松様行き

56

送り状のこと

一 錠節 三百四十八入り ベニ樽  
正み十貫目

右のとおり積み贈り候あいだ、着のみぎり御改め御受け取り下さ  
るべく候。以上

六月九日  
江戸瀬戸物町 伊勢屋伊兵衛 (印)

八幡 吉田甚松様行き

57

送り状のこと 八幡善五郎舟積み

61

送り状のこと

一 醬油明樽五十本 青二十、ヨリ二十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰七月一日  
吉田松太郎 (印)

八幡 吉田甚松様行き

62

送り状のこと 善五郎船

一 酒十五駄 日本橋印十、ひょうたん印十、みやこ川十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰七月三日  
吉田甚松殿行き

送り状のこと

貫目改め札付き

一 酒十駄 寄せて、日本橋印十、高銘大樽十  
右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。  
以上

辰六月十五日  
江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松殿行き

送り状のこと 伴藏船

一 酒十駄 日本橋印十、金輪印十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

送り状のこと  
一 酒十駄 日本橋印十、金輪印十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

7月9日

靈岸嶋東湊町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

八幡 吉田甚松殿行き

64

送り状のこと

貫目改め札付き

一 錠節 マル上伊百七十入り正ミ七貫八百目、二百三十八入り正ミ  
八貫三百目、二百五十三本正み五貫目、ベニ樽一個

右のとおり積み送り候あいだ、着のみぎり改め御請け取り下さる  
べく候。以上

七月十日出し  
江戸瀬戸物町伊勢屋伊兵衛 (印)

上総八幡 吉田甚松殿行き

送り状のこと

一 酒十駄 揚ひばり十、まごころ十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取

一 酒五 都鳥印駄片馬

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

六月九日

鎌岸嶋東湊町 吉田松太郎 (印)  
吉田甚松殿行き

やわた寅吉船 送り状のこと

一 酒十樽 マル勘田中  
右のとおり積み送り入れ申し候、着改め御請け取り成られべく候。

以上

六月十日

中井半三郎 (印)  
吉田甚松殿

送り状のこと

一 酒五駄 相手よし八、ひめましまー、ちり紙二個、荷なえ一つ  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰六月十五日  
吉田松太郎 (印)

八幡 吉田甚松様行き

65

送り状のこと

一 酒二十駄片馬 印々  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰六月二十五日  
吉田松太郎 (印)

上総八幡 吉田甚松様行き

58

送り状のこと

一 酒十駄 相手よし八、ひめましまー、ちり紙二個、荷なえ一つ  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰六月十五日  
吉田松太郎 (印)

上総八幡 吉田甚松様行き

り下さるべく候。以上

七月十日

吉田松太郎（印）

吉田甚松様行き

送り状のこと

一酒八駄 当せ娘印三駄、南玉印五駄

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御請け取り成られべく  
候。以上

七月十一日

北新川 中野屋幸太郎（印）

吉田甚松殿行き

送り状のこと □田舟

一酒十駄 印々

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

七月十二日

吉田松太郎（印）

八幡 吉田甚松様行き

送り状のこと 六郎兵衛舟

一酒十駄 和か盛十二、松の美八

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰七月十二日出し

南新川 近江屋太右衛門（印）

八幡 吉田屋甚松殿行き

送り状のこと 与兵衛治船積み

76 送り状のこと

一酒四駄 万代亀

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

七月二十一日

南新川 近江屋太右衛門（印）

八幡 吉田屋甚松殿

送り状のこと

一酒 十二駄片馬 （マーク）印二十、清正印五

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取  
り下されべく候。以上

七月二十一日

靈岸鳴東漁町 伊勢屋太郎兵衛（印）

吉田甚松様行き

清治郎船 送り状のこと

一酒 十四駄片馬 印々二十、□龍梅九

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

吉田松太郎（印）

吉田甚松様行き

77 送り状のこと

一酒五駄 日本橋印十

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り  
下さるべく候。以上

辰七月十九日

靈岸鳴東漁町 伊勢屋太郎兵衛（印）

吉田甚松殿行き

送り状のこと 清太郎船 上久

一（マーク）水油一樽

右のとおり積み送り申し候。着の節改め御請け取り成られべく候。

七月二十一日

網川屋茂兵衛（印）

上總八幡 吉田甚松殿

送り状のこと やわた番舟

一酢二十樽 マル勘山吹十、マル勘田中十

右のとおり積み送り申し候あいだ、着御改め御請け取り成られべ  
く候。以上

七月二十一日

中井半三郎（印）

やわた 吉田甚松殿

八幡番船 送り状のこと

一味五駄 （マーク）印

右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御受け成られべく候。以  
上

辰七月二十一日出

米屋房太郎（印）

吉田屋甚松殿行き

慶応4年(1868)八幡・市川本店文書

吉田屋甚松あて送り状 後半

送り状のこと 要助舟

御預り分一駄片馬足しまし

一酒二十駄 福印

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり御改め御請け取り下さるべく候。以上

七月二十七日

吉田松太郎(印) 八幡南町 吉田甚松様行き

八わた 吉田甚松様行き

清次郎船 送り状のこと

一酒十駄 永一五、正□□五

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。

以上

辰七月二十三日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門(印)

吉田甚松殿行き

送り状のこと 清次郎船

一酒五駄 丹精印、酒片馬不足

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

七月二十六日

吉田松太郎(印)

八わた 吉田甚松様行き

送り状のこと

一酒十五駄 日本橋印

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

辰八月一日

南新川 近江屋太右衛門(印)

八わた 吉田甚松様行き

送り状のこと

一酒十二駄 印々十四、江戸一印十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

八月十一日

吉田松太郎(印)

八幡 吉田甚松様行き

送り状のこと

一酒二十駄 印々

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

辰八月七日

吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒六駄 たのしみ七、福しめ五

右のとおり積み入れ候あいだその着改め御請け取り下さるべく候。以上

辰八月七日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門(印)

吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒七駄 福の神九、高砂五

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

90 稲り丸 送り状のこと

一酒七駄 福の神九、高砂五

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下さるべく候。以上

送り状のこと

一酒二十七駄 印々

上総八幡 吉田甚松様行き

送り状のこと

一酒二十七駄 印々

吉田松太郎(印)

送り状のこと  
一酒二十五駄 □男印三十二、新川いろ盛、△三印八、△升印十  
右のとおり積み送り申し候あいだ着のみぎり改め御請け取り下  
さるべく候。以上

七月二十八日

靈岸嶋東漁町 伊勢屋太郎兵衛(印)

八わた 吉田屋甚松殿行き

送り状のこと  
一酒十駄 印々

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取り下  
さるべく候。以上

七月二十九日

吉田松太郎(印)

吉田甚松殿行き

送り状のこと  
一酒十駄 印々

マル上吉百四十五入り、正に七貫八百四 △一樽  
右のとおり積み贈り候あいだ着のみぎり改め御請け取り下さるべ  
く候。以上

七月二十九日

江戸瀬戸物町 伊勢屋伊兵衛(印)

上さ人幡 吉田屋甚松様行き

送り状のこと  
一三本杉三間

四□同三間、落し物

一本□二間□上角

木類△八本

右のとおり積み送り申す、入津のみぎり改め御受け取り成られ

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

八月晦日

吉田松太郎（印）  
八幡 吉田甚松様行き

95

送り状のこと

一酒十五駄 送り状のこと 鬼害十、神風の藏、目の前二十

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取り下  
さるべく候。

辰九月一日出し

南新川 近江屋太右衛門（印）  
上総八幡 吉田屋甚松殿行き

96

送り状のこと

喜八舟行事

一黒ぬり長持一本

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取り下  
り下さるべく候。以上

九月二一日

上久出し

八わた 吉田屋甚松様行き

97

送り状のこと

一酒十駄 万代亀十、手清十

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取り  
下さるべく候。以上

九月六日

吉田松太郎（印）

八わた 吉田甚松様行き

98

送り状のこと

喜八舟行事

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取り下  
り下さるべく候。以上

九月二一日

上田担当

八わた 吉田甚松殿行き

99

送り状のこと

喜八舟行事

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け受け取  
り下さるべく候。以上

九月二一日

上田担当

八わた 吉田甚松殿行き

100

送り状のこと

喜八舟行事

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け受け取  
り下さるべく候。以上

九月二一日

上田担当

八わた 吉田甚松殿行き

101

送り状のこと

喜八舟行事

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け受け取  
り下さるべく候。以上

九月二一日

上田担当

八わた 吉田甚松殿行き

102

送り状のこと

喜八舟行事

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け受け取  
り下さるべく候。以上

九月二一日

上田担当

八わた 吉田甚松殿行き

98

送り状のこと

一酒二十七駄 印々

右のとおり積み送り申し候あいだ入津のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

八月晦日

吉田松太郎（印）  
八幡 吉田甚松様行き

99

送り状のこと

一酒十二駄 幾久印二十、寿語録改め戎鍋印五つ

右のとおり積み送り申し候あいだ着のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰の九月二日

鎌岸鳴東漁町 伊勢屋太郎兵衛（印）  
吉田屋甚松殿行き

100

送り状のこと

一酒七駄片馬 大徳印

右荷物積み入れ申し候あいだ、その着改め御請け取り下  
さるべく候。

九月十九日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門  
吉田屋甚松殿行き

101

送り状のこと

一酒二十三駄 いろ盛二十、日本盛十六、□□きよじ十

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

玉川屋源七（印）

102

八わた番舟 送り状のこと

赤玉上々印付き 極上、青□三十本 ただし三つ結び

又一 氏印 氏印百六十入り一、正に八貫目入り  
役稀 百十五入り一、正に七貫八百目

右のとおり積み送り申し候あいだ、追つて入津の節御改め御請け  
取り下さるべく候。以上

玉川屋源七（印）

103

贈り状のこと

又一 氏印 氏印百六十入り一、正に八貫目入り

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

江戸瀬戸物町 伊勢屋伊兵衛（印）

104

贈り状のこと

外に松魚箱三つ

一酒十駄 いろ自慢

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰十月五日出し

南新川 近江屋太右衛門（印）  
上総八幡 吉田屋甚松殿行き

105

送り状のこと

一酒十駄 極りよし十、きつね新十

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十月五日

玉川屋源七（印）

106

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。  
以上

辰七月二十一日

江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

八幡 吉田甚松殿行き

送り状のこと

一酒十駄 福印

吉田松太郎 (印)

右のとおり積み送り申し候あいだ着のみぎり御改め御請け取り下  
さるべく候。以上

辰七月二十三日

八幡南町 吉田甚松様行き

送り状のこと

一酒十四駄片馬 印々二十、□龍梅九

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰七月二十一日

靈岸嶋東湊町 伊勢屋太郎兵衛 (印)

吉田屋甚松殿行く

送り状のこと

一酒十二駄片馬 印々十、宝舟十五

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰十月六日

吉田松太郎 (印)

吉田甚松様行き

赤城

清次郎船 送り状のこと

一酒十一駄片馬 花盛二十、日本橋三

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰十月六日

吉田松太郎 (印)

吉田甚松殿行く

青ヨリ五十本 ただし三つ合わせ

右のとおり積み入れ申し候あいだ着改め御請け取り下さるべく候。

以上

辰七月二十二日

口松屋源右衛門 (印)

上総八幡 吉田屋甚松殿行き

送り状のこと

一味醤五駄 川印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰十月七日

吉田松太郎 (印)

吉田甚松様行き

八幡

吉田松太郎 (印)

杉垣板四十二本、廻り縁八分、竿縁十四分

右のとおり積み送り申し候あいだ、御改め御受け取り下さるべく  
候。以上

十月六日

吉田甚松様行き 二十一日行き

外に松魚箱三つ  
江戸小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松殿行き

八幡番船 送り状のこと

一酒五駄 百万騎印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着改め御請け取り下さるべ  
く候。以上

辰十月五日

北新川 中野屋幸太郎 (印)

吉田甚松殿

送り状のこと

一酒四駄片馬 泉川二十、□松九

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。  
以上

高沢担当

112 送り状のこと

番船高砂丸 送り状のこと

一青撰、正油明け 三つメ五十本なり

右のとおり積み送り候あいだ、入津のみぎり御改め御受け取り下  
さるべく候。以上

十月七日

本材木町四丁目 みかげや定七 (印)

東湊町 上総屋久兵衛

上総八幡町 吉田屋甚松様

送り状のこと

一酒四駄片馬 泉川二十、□松九

右のとおり積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。  
以上

113 送り状のこと

十一月十四日

江戸 小あみ町三丁 高崎屋長右衛門 (印)

吉田甚松様行き

一 酒十樽 マル勘田中

右のとおり積み送り申し候、着改め御請け取り成られべく候。以

上

116 送り状の「」と

一 酒一駄□口印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰十月十四日

吉田松太郎 (印)

八幡 吉田甚松様行き

117 送り状の「」と

一 酒一駄□口印

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十月晦日

吉田松太郎 (印)

八幡 吉田甚松様行き

118 送り状の「」と

一 酒八樽 マル勘印、雨戸十七枚

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

一月晦日

吉田松太郎 (印)

八幡 吉田甚松様行き

119 送り状の「」と

一 酒三十七駄片馬 □櫻十、勢龍十、司六

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰十一月二十八日

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

120 送り状の「」と

一 酒十駄 かざり海老十、鶴龜十

外に唐紙五枚、天井板二個、棹打ち五本  
右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十月晦日

吉田松太郎 (印)

八幡 吉田甚松殿行き

121 送り状の「」と

一 酒三十七駄片馬 □櫻十、勢龍十、司六

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十一月朔日

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

122 送り状の「」と

一 酒三十七駄片馬 □櫻十、勢龍十、司六

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十一月四日出

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

123 送り状の「」と

一 酒三十七駄片馬 □櫻十、勢龍十、司六

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十一月四日出

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

124 送り状の「」と

一 酒三十七駄片馬 □櫻十、勢龍十、司六

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十一月四日出

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

125 送り状の「」と

一 酒十五駄 祝雲二十、立者十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

辰十一月四日

吉田松太郎 (印)

八幡 吉田甚松様行き

126 送り状の「」と

一 酒十五駄 祝雲二十、立者十

右のとおり積み送り申し候あいだ、入津のみぎり御改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十一月五日

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

127 送り状の「」と

一 酒七駄片馬 松葉印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り  
り下さるべく候。以上

十一月五日

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

128 送り状の「」と

一 酒七駄片馬 松葉印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り  
り下さるべく候。以上

十一月五日

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

129 送り状の「」と

一 酒七駄片馬 松葉印

右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り  
り下さるべく候。以上

十一月五日

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

130 送り状の「」と

一 酒三十五駄 千奈利三十、升二十、東たい二十

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。

十一月五日

吉田甚松殿行き

八幡町 吉田甚松殿行き

以上

辰・十一月四日

八幡 小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)  
吉田甚松殿行き

127

送り状のいふ

一酒二駄片馬 春げしき十七、鬼神印十  
右のとおり積み送り申し候あいだ、着のみぎり御改め御請け取り  
下さるべく候。以上

一月十五日

靈岸舎東漁町 伊勢屋太郎兵衛 (印)  
吉田屋甚松殿行き

128

八幡番船 送り状のいふ

一酒一駄 平口最中印

右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御受け取り成らるべく候。  
以上

辰十二月四日

米屋房太郎 (印)  
吉田屋甚松殿行き

129

送り状のいふ

貢目改め札付き

一味醤二駄 梅園印

右荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。  
以上

辰十一月二十四日

江戸 小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)  
八幡 よし田甚松殿行き

130

上総八幡 吉田甚松殿行き

134 送り状のいふ

一酒二駄片馬 御所樽本桶

右のとおり積み送り申し候あいだ、人津のみぎり改め御請け取り  
下さるべく候。以上

辰十一月十五日出

南新川 近江屋太右衛門 (印)

135 送り状のいふ

一酒二駄片馬 半春男印、外に五品

右のとおり積み送り申し候あいだ、人津のみぎり改め御請け取り  
下さるべく候。以上

辰十一月十七日

吉田松太郎 (印)  
八幡 吉田甚松殿行き

136 送り状のいふ

貢目改め札付き

一酒十駄 清運印

右の荷物積み入れ候あいだ、その着改め御請け取り下さるべく候。  
以上

辰十一月十七日

江戸 小あみ町三丁目 高崎屋長右衛門 (印)  
八幡 吉田甚松殿行き

137

送り状のいふ

一酒二十一駄片馬 □□三十九、□□一十六

右のとおり荷物積み送り申し候あいだ、入津のみぎり改め御請け

八幡清次郎船 送り状のいふ

一極上青 五十本 ただし三つ結び

右のとおり積み送り申し候あいだ、追って入津の節改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十一月二十日

玉川屋源七 (印)  
上総八幡 吉田屋甚松殿行き

131 八幡番船 売り状のいふ

一極上青五十本 ただし三つ結び

右のとおり積み送り申し候あいだ、追って入津の節改め御請け取  
り下さるべく候。以上

十一月二十一日

玉川屋源七 (印)  
吉田甚松殿行き

132 八幡番船 送り状のいふ

一酒五駄 猿瀬水印

右のとおり積み送り申し候あいだ、改め御受け取り成られべく候。  
以上

辰十一月十七日

米屋房太郎 (印)  
吉田甚松殿行き

133 十一月十一日出 送り状のいふ

マル上 役柳西一十五入り一、マタ一氏上百四五十五入り一  
ペ二樽なり

右のとおり積み贈り候あいだ、着のみぎり改め御受け取り下さる  
べく候。以上

江戸瀬戸物町 伊勢屋伊兵衛 (印)

136

上総八幡 吉田甚松殿行き

取り下さるべく候。以上

辰十一月四日

南新川 近江屋太右衛門 (印)  
上総八幡 吉田甚松殿行き





68 通帳之奉

一酒一升 通帳之奉

右通帳送小方改請事

小糸川 中野辰幸

高木松右衛門

美濃守東城町

元

70 送狀之奉 通帳之奉

一酒一升 通帳之奉

右通帳送小方改請事

南新門 通帳之奉

元

一酒一升 通帳之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

一酒一升 通帳之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

86 贈狀之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

87 贈狀之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

88 贈狀之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

89 贈狀之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

90 贈狀之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

91 贈狀之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

92 贈狀之奉

高木松右衛門

通帳之奉

右通帳送小方改請事

元

45 一酒多事  
有通接事  
吉田多事  
右田松多事

送狀之事

渡船

一酒多事  
有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
改進事  
改進事

吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

大輔  
吉田多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

通收事

一酒多事  
右田松多事

一酒多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

通收事

一酒多事  
右田松多事

一酒多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

贈狀之事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

有通接事  
吉田多事  
右田松多事

美濃治東勝町  
元樂吉郎

128

通志稿

萬世興隆之基改年號於壬午  
立于大同

卷之三

一  
幅  
畫  
一  
幅  
畫

一  
橫

古文真賞

卷之三

12  
一水關  
通  
海

中行物種力主其事。故有  
長安之變，而無外兵之亂。

卷之三

白易松原  
白易松原

三十  
一  
一九四九年  
立于  
立于  
立于

一派清音  
大雅十  
卷之三

卷之三

古者初積之日，必更改其號。而下至  
古邑名於後，又復改名於前。

卷之三

卷之三

卷之三

一  
治水錄卷之三

富士の山の事  
山の事

唐宋八大家之首  
王安石  
字介甫  
号半山  
晚号半山老人

卷之三

送狀之書  
毛長彤稿  
王中一  
印

一  
西  
游  
記  
卷十九

通鑑卷一百一十一  
周敬王二年  
周敬王以爲美，而改舊名不以  
石子之名。

卷之三

古田本校  
印鑑

26

## 贈狀之事

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

辰午年

一酒八人

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

赤城

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

八角壺

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

一酒器矣

金鑑矣

大業主事  
中通積貯向  
初段更不望

辰午年

右田松吉印

高島多松作

右田松吉印

送状之事 有税免征  
大字二種 三種  
支度金  
在通稅事由方未一稅改進事不品  
支度金

辰子

奥村清左衛門町

吉田喜松

伊勢守

吉田喜松

印

吉田喜松

印

吉田喜松

印

市川本店文六  
26-2-27

廿四年 追々状 137枚  
NO. 14 とじ川

6枚

送状之事 己亥年  
正月一日  
吉田喜松  
奥村清左衛門町  
伊勢守

送状之事 宮原屋多右衛門

右通稅事由方未一稅改進事不品

辰子

吉田喜松

印

送状之事  
亥年正月一日  
吉田喜松

亥年正月一日  
吉田喜松

印

送状之事  
亥年正月一日  
吉田喜松

印

送状之事  
亥年正月一日  
吉田喜松

亥年正月一日  
吉田喜松

印

送状之事  
亥年正月一日  
吉田喜松

印

送状之事  
亥年正月一日  
吉田喜松

印

送状之事  
亥年正月一日  
吉田喜松

印

## 送了收事

右通横道口内有事入清改改虎  
事事不外之二月四日已川合源

吉田金喜吉免行

大至取物

18年正月

一櫻前撰 三重事  
一櫻前撰 三重事  
一重事

右通横道口内有事入清改改虎  
事事不外之二月四日已川合源

吉田金喜吉免行

19年正月

吉田金喜吉免行

吉田金喜吉免行

吳家洋左源町

印

右通横道口内有事入清改改虎  
事事不外之二月四日已川合源

吉田金喜吉免行

吳家洋左源町

印



27 甲子年九月廿二日

27

27 送状

27 本年九月廿二日

28 甲子年九月廿二日

28 一河内松原町  
吉田松原町

28 吉田松原町

28

29 木戸

29 送状

29 四十

30 木戸

30 送状

30 四十

31 木戸  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

31 木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

32 木戸  
木戸改修工事

32 送状

32 三十九

33 木戸  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

33 木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

34 木戸  
木戸改修工事

34 送状

34 三十九

35 木戸  
木戸改修工事

35 送状

35 三十九

36 木戸  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

36 木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

37 木戸  
木戸改修工事

37 送状

37 三十九

38 木戸  
木戸改修工事

38 送状

38 三十九

39 木戸  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

39 木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

40 木戸  
木戸改修工事

40 送状

40 三十九

41 木戸  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

41 木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當  
木戸通積運事務所  
木戸改修工事不當

42 木戸  
木戸改修工事

42 送状

42 三十九

43 木戸  
木戸改修工事

43 送状

43 三十九

86

(二) 三口 丙子年五月 一 壱拾  
賄狀之奉

大和道積貯簡易殿更正  
吉田松平 宮下然不物所不以  
萬萬居高松平 伊勢越後守

等收事

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

送狀之奉

84

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

一 丙子年 令

85

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

86

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

一 丙子年 令

吉田松平

等收事

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

等收事

87

遺狀事

二市 松高  
等收事

一 丙子年 令

吉田松平

等收事

吉田松平

88

賄狀之奉

大和道積貯簡易殿更正  
吉田松平 宮下然不物所不以  
萬萬居高松平 伊勢越後守

等收事

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

一 丙子年 令

89

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

90

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

一 丙子年 令

吉田松平

一 丙子年 令

吉田松平

等收事

吉田松平

等收事

吉田松平

91

賄狀之奉

大和道積貯簡易殿更正  
吉田松平 宮下然不物所不以  
萬萬居高松平 伊勢越後守

等收事

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

一 丙子年 令

92

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

93

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

一 丙子年 令

吉田松平

一 丙子年 令

吉田松平

等收事

吉田松平

等收事

吉田松平

94

賄狀之奉

大和道積貯簡易殿更正  
吉田松平 宮下然不物所不以  
萬萬居高松平 伊勢越後守

等收事

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

一 丙子年 令

95

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

96

一 丙子年 令

在室通横達事聞作印改鑄新舊

吉田松平

一 丙子年 令

吉田松平

一 丙子年 令

吉田松平

等收事

吉田松平

等收事

吉田松平



134

酒之罷

翁

布通積送山間津改易新車

之月五日

翁

南

湖

酒

送狀之事

布通積送山間津改易新車

翁

南

湖

酒

送狀之事

133

千玉 贈狀之事

上

後席

瓦

金

一枚

甲子

又 氏上 瓦金一枚  
右 布通積贈狀山間津改易新車

右

布通積贈狀山間津改易新車

右

布通積贈狀山間津改易新車

134

132